

令和8年度 社会のニーズに応える教育改善のための企業アンケート 集計結果

対象：本学卒業生が現在在籍、または過去に在籍していた企業

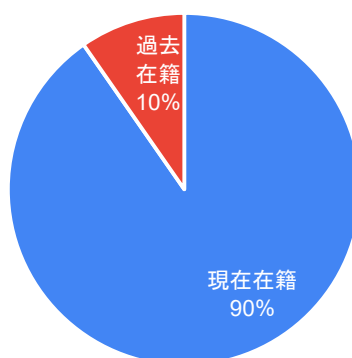
調査概要・要点

全47回答のうち、卒業生の現在在籍または過去在籍が確認された31回答を集計した。現在在籍は28回答、過去在籍は3回答で、人数が確認できた27回答の在籍者合計は132名（1回答は「複数名」で総数不明）。企業の学び直し需要は経営・マーケティングが多く、学生には協調性とビジネスマナーが特に期待されている。GX人材の採用は20回答が「大変／やや関心あり」であった。

対象回答数	31 現在在籍回答	28 確認在籍者数	132
-------	-----------	-----------	-----

1. 卒業生の在籍状況

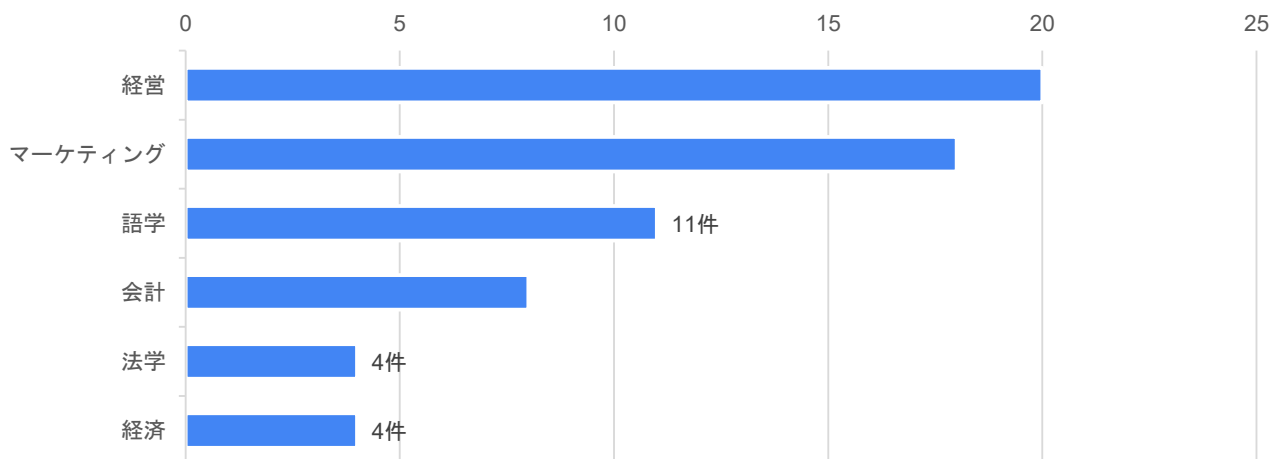
卒業生の在籍状況（n=31）



区分	回答数	構成比
現在在籍	28	90.3%
過去在籍	3	9.7%

2. 社員の学び直しで関心のある分野（2つまで選択）

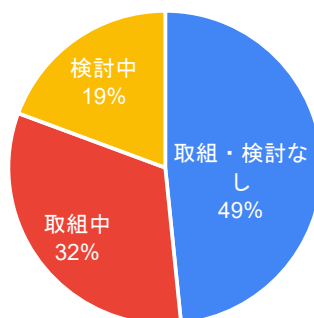
学び直し分野の選択構成（総選択65件）



選択件数ベース（回答30件・総選択65件）。経営20件、マーケティング18件が上位で、次いで語学11件、会計8件。複数回答のため、円グラフは回答者構成比ではなく総選択数に占める割合を示す。

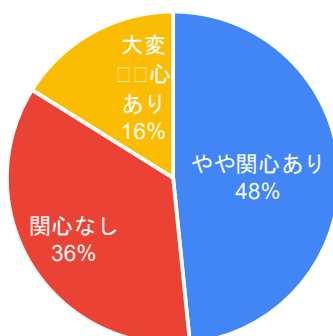
3. GXに関する事業・取組状況

GXの取組状況（n=31）



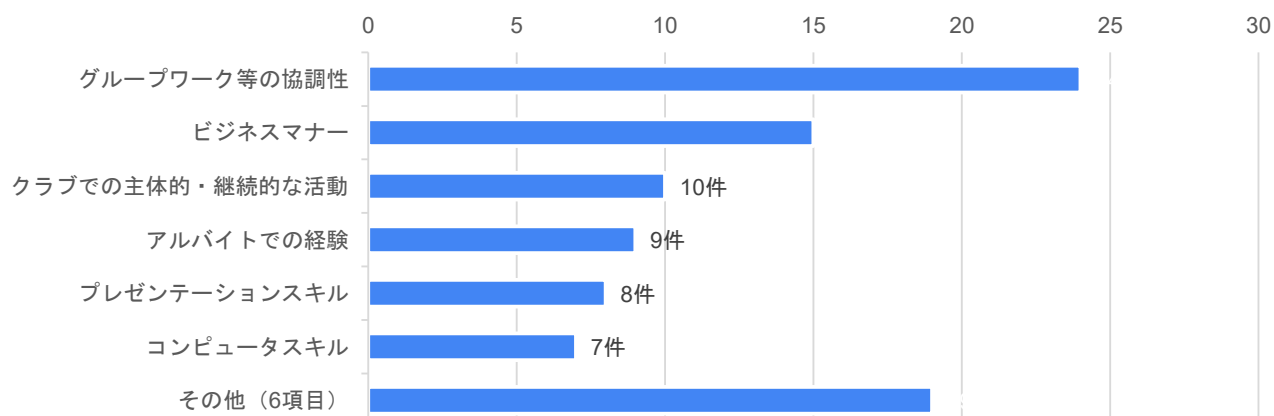
4. GX人材の採用への関心

GX人材採用への関心（n=31）



5. 大学での学びについて学生に期待すること（3つまで選択）

学生への期待の選択構成（総選択92件）



その他の内訳	件数	その他の内訳	件数
プロジェクト活動への参画	6	ボランティア活動参加などの奉仕の精神	2
文章・レポート作成能力	5	語学力	2
優秀・良好な成績	3	各種資格の取得	1

上位は「協調性」24件、「ビジネスマナー」15件。知識・成績だけでなく、協働、対人対応、継続的な活動経験など、実践的な行動特性が重視されている。

6. 自由記述のテーマ別集約

6-1. 大学在学中に取り組むと良い資格（記述23件）

テーマ	件数	代表例
特になし	10	-
IT・情報処理／Office	7	ITパスポート、MOS、情報処理系
普通自動車免許	3	普通自動車免許
専門資格	3	登録販売者、秘書検定、FP

6-2. GX人材に期待する知識・技能・態度（実質記述7件）

テーマ	件数	代表例
業務・産業への応用	4	農産物物流通、商品企画、環境配慮車の販売
データ・IT／カーボン会計	2	カーボン会計、IT・データ活用
地域課題・調査分析	2	北海道の地域構造、社会情勢の調査・考察
GX基礎知識	1	省エネルギー、資源循環等の基礎知識

6-3. 本学教育への期待・改善要望（実質記述11件）

テーマ	件数	代表例
主体性・挑戦／学び続ける姿勢	4	失敗を恐れず挑戦、継続的に新技術を学ぶ
専門性・ITリテラシー	3	AIに代替されにくい専門性、商学＋IT知識
社会人基礎力・人間力	3	コミュニケーション力、社会人基礎力
産学連携・実践機会	2	インターンシップ、企業説明会、PBL
キャリア観・定着	1	長期勤続の意義と人生設計
広い視野	1	地域にとどまらず広い世界で活躍

集計方法：複数選択式は選択件数ベース。自由記述は意味内容によりテーマ分類し、1回答を複数テーマに付与する場合があるためテーマ件数の合計は実質記述数と一致しないことがある。